

3 類型	鋳工業品	通巻番号	5-24-010
地域資源名	綿スフ織物	認定日	平成25年2月4日
地 域	大阪府泉南郡熊取町	所管省庁	経済産業省

事業名：「糸密度の限界を20%上回る織物を作る技術」を基にした織物の開発・製造・顧客開拓

会社名：阪上織布株式会社
 連絡先：TEL：072-452-1161
 FAX：072-452-1162

所在地：大阪府泉南郡熊取町大宮三丁目1525-1
 HP：http://sakaue-w.jp

事業概要（新たな活用の視点）

・本事業では従来の糸密度の限界を20%上回る超高密度織物を製織する技術を確立・活用し、今までにないハイスペックな織物を提供する。

売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

◆競争力

・上記技術を基に、以下のような製品展開を行う。

①高気密・高強度等の機能を実現した超高密度織物

従来は気密性を高めるために行っていたフィルム貼り等の加工が不要となったため、天然素材の風合いをそのまま活かすことができる。アウトドア市場等を想定。

②歪みの少ない広幅織物

高密度織物の技術を活用した、右の写真のように端部までフラットで歪みの少ない広幅の生地。歩留まりの向上による低コスト化を実現。

③高機能先端繊維材料（※1）を用いた織物

例えばP-アラミド（※2）を用い、従来より軽量の防火衣用裏地を開発。自治体等への販路を想定。

④七層以上の多重織物

従来技術では六層が限界と言われていたが、高密度織物の技術の応用で実現。そのボリューム感を活かして寝具等に展開。

◆市場性

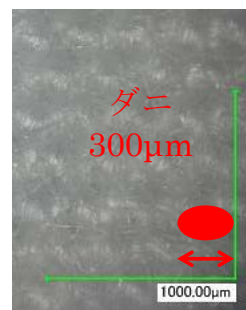
上記のように、従来には見られなかった製品展開で新たな市場の開拓を見込む。

◆販路

当社は受託生産方式を採っており、アパレル用繊維、工業用繊維、特殊繊維製品等の加工業者を対象に提案型委託先としての取引を図る。

地域資源における関係事業者との連携

製織技術について、繊維工業技術支援センターの指導を仰ぐ。また糊付け等準備工程に関しては大阪府下の事業者と連携して行う。



【高密度織物による高い気密性】



【従来の広幅織物】



【本事業の広幅織物】

従来のものに比べ、端部の歪みが小さいことがわかる。

※1先端繊維材料

スーパー繊維と呼ばれる高い剛性・高弾性をもつ繊維や、高機能繊維と呼ばれる高い耐熱性繊維・高い消臭能力をもつ繊維材料等を指す。

※2「P-アラミド」

先端繊維材料の一種。鋼鉄以上の引っ張り強度や、高い耐熱・耐摩擦性を持つ繊維。繊維の性質上、織機で生地にするのが難しい。